



令和2年12月10日 川合美穂

寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じるこの頃です。あっという間に時は過ぎ、今年も残りひと月となりました。

保育参観

先日はお忙しい中、保育参観にご参加いただきありがとうございました。ぼら組が最後の順番だったため、他のクラスの子が保育参観をする姿を見て心待ちにしていました。当日は嬉しさと緊張が混ざり合っていました。運動会のおかげから本番に強い子どもたちは、やはり今までで一番の演奏と歌を見せてくれました。練習のときからずっと保護者の方に格好良い姿を見せたいと、歌詞を一生懸命覚えたり、楽器を格好良く叩いたりして、どうしたら喜んでもらえるのかと真剣に練習していました。一生懸命取り組んでいる姿を見せたい、感動させたいという気持ちでいっぱいでした。しかし何よりも子どもたちが楽しんで行っていたことが1番だったのではないかと思います。一つ一つが最後になっていく年長児ですが、何事も楽しんでできるように子どもたちと歩んでいきたいと思っています。



残り4か月の保育園生活

年長も残り4ヶ月を切りました。大切な保育園生活も残り半分もないと思うと寂しい気持ちになりますが、子どもたちの日々の成長を楽しみに過ごしていきたいと思っています。現在、小学校に向け色々なことに挑戦しています。例えばひらがなですが、書き順が分からなかったり、上から下、左から右に線を書くのが難しい姿が見られています。文字を書く楽しさを感じているからこそ、書けるだけでもすごいことだということを褒めながら、少しずつ書き順等を覚えられるように練習しています。子どもの適応能力は高いので心配はいらないかと思いますが、少しでも自信を持って小学校に通えるように残りの4ヶ月も大切に過ごしていきたいと思っています。もし保護者の方が気になる点、不安な点がある方はいつでも声を掛けてください。

保育目標

- ・冬の自然や年末年始の社会事象に関心を持つ。
- ・冬の健康管理に留意し、快適に生活できるようにする。

~様々な楽器に触れる~

タンバリン、鈴、トライアングルに触れ、それぞれの楽器の音色に癒されていた子ども達。たんぼぼ組さんが演奏で使っていたミュージックベルに興味を持っていたので、12月はミュージックベル演奏を楽しみたいと思います。